

第 61 回 全国高等専門学校体育大会陸上競技

兼第 61 回 日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会 実施要項 (大会コード: 26238013)

- 1 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本陸上競技連盟
- 2 主 管 全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、一般財団法人三重陸上競技協会、鈴鹿工業高等専門学校
- 3 後 援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、三重県、公益財団法人三重県スポーツ協会、四日市市、四日市市教育委員会、公益財団法人四日市市スポーツ協会
- 4 期 日 令和 8 年 9 月 4 日 (金)・5 日 (土)・6 日 (日)、予備日 9 月 7 日 (月)
※暑熱対策のため本年度は 3 日間開催とする
- 5 競技会場 四日市市中央緑地公園 中央陸上競技場(競技場コード: 232020)
【ホームページ: <https://www.y-sports.jp/new/>】
〒510-0886 三重県四日市市日永東 1-3-21 電話: 059-345-4111
- 6 競技種目 (1) 男子【17 種目】
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、
4×400mR、走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投 (6.000 kg)、円盤投 (1.750 kg)、やり投
(2) 女子【11 種目】
100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投 (4.000 kg)、
円盤投 (1.000 kg)、やり投
※暑熱対策として初日の開始式後に男子 5000m と女子 3000m を行う
- 7 競技規則 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の競技注意事項 (本大会申し合わせ) による。
- 8 競技方法 (1) 男女別学校対抗とする。
(2) 得点は 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点とする。
同順位が複数生じた場合は順位点の合計を人数で除した得点とする。
(3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合は、上位入賞種目の多い学校を上位とする。
- 9 参加資格 出場競技者は、2026 年度日本陸上競技連盟登録者であり、かつ、各地区から選出された者に限る。
- 10 出場制限 (1) 監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ 1 名までとする。競技者は、男女とも 1 種目 1 校 2 名以内、リレーを除き 1 人 2 種目以内とする。リレーは 1 チーム 6 名以内とする。
(2) 男子は、ランキング種目を除き、各地区 1 種目 3 名 (北海道地区は 2 名)、リレーは 2 チーム (北海道地区は 1 チーム) と全国上位 8 チームとする。なお、開催校 (又は開催地区) 出場枠は各種目 1 名 (1 チーム) とする。
(3) 女子は、ランキング種目を除き、各地区 1 種目 2 名以内とする。
(4) ランキング種目は標準記録突破者で資格記録上位者とする。
なお、括弧内のターゲットナンバー (女子は 16 名 [チーム]) を上限とする。

表1：ランキング種目標準記録及びターゲットナンバー

男子	・400mH：59秒00（24名）	・3000mSC：10分30秒00（16名）
女子	・200m：28秒60（16名）	・3000m：12分00秒00（16名）
	・100mH：17秒90（16名）	・4×100mR：56秒00（16チーム）
	・走高跳：1m40（16名）	・円盤投：23m00（16名）
	・やり投：25m00（16名）	

表2：エントリーに関する注意事項及び資格記録の有効期間

項 目	内 容
1人の出場種目数	ランキング種目を含み男女とも2種目以内（リレーは除く）
1種目の出場制限	1校（キャンパス）2名以内
最近の記録（シーズンベスト記録）	令和8年4月1日（水）～ 令和8年7月29日（水）の公認記録
ランキング種目の資格記録	有効期間：令和8年4月1日（水）～ 令和8年7月29日（水）
リレー種目の資格記録	有効期間：令和8年4月1日（水）～ 令和8年7月29日（水）
ランキング種目（表1） 高専ランキングへの記録申請申込期限	令和8年7月29日（水）13時 まで ※7月31日（金）web上にランキングを公開
【申込入力】 日本陸連エントリーシステム への入力期限	令和8年7月22日（水）～8月4日（火）までの2週間
【申込郵送】 ① 日本陸連エントリーシステム「大会申込一覧表」を提出 ② 61th 出場証明書【別紙1】	①日本陸連エントリーシステムで登録完了後、「大会申込一覧表」を印刷し、顧問（代表者名）印を押印すること ②印刷された用紙に校長印の押印を忘れないこと ①②の郵送期限：令和8年8月7日（金）必着

1.1 参加申込 令和8年度は、日本陸連エントリーシステムによる参加申込み及びNANS21Vによる競技会運営を実施する。

(1) 日本陸連エントリーシステムによる参加申込み

日本陸連エントリーシステムへの入力期間は令和8年7月22日（水）～8月4日（火）の2週間とする。
なお、日本陸連エントリーシステム付属の「申込一覧表」については、表2に示したとおり、日本陸連エントリーシステムで登録完了後印刷し、印刷された用紙に代表者名に押印して提出する。
（郵送期限 令和8年8月7日（金）必着）。今年度は電子データの提出は必要なし。

(2) ランキング種目の申込

ランキング種目の標準記録突破者でその種目に出場する意思のある者は、ランキング記録申請申込期限（令和8年7月29日（水）13時まで）に高専ランキングに記録を申請すること。Web上での最終公開（7月31日）ランキングを自身で確認し、日本陸連エントリーシステム入力期限の8月4日（火）までにエントリー入力を行うこと。出場意思の確認は Web Entry でもって行うこととする。

(3) 郵送による申込

選手の出場証明書「61th 出場証明書」は、校長印のあるものを8月7日（金）までに郵送すること。
同時に、2026年度日本陸連登録証明書を同封すること。ただし、各地区委員長に2026年度日本陸連登録データを提出したチームは必要としない。※「申込一覧表」も一緒に郵送。

(4) 郵送による申込先は、以下の大会事務局宛とする。

〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校 学生課学生支援係
第61回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局
TEL: 059-368-1732 E-mail: gkska@jim.suzuka-ct.ac.jp

(5) 「61th 出場証明書」のExcel データをメールで送付すること。

(6) 地区大会開催校は、地区大会決勝記録一覧表と陸連提出用データ (CSV) を8月7日 (金) までに大会事務局宛にメール送信すること。

1.2 参加料 選手1人当たり1,800円とする。参加申込と同時に、次の口座へ納入すること。

振込口座 金融機関名: 百五銀行 旭が丘支店

預金種別 普通預金

口座番号: 402625

口座名: 第61回全国高等専門学校体育大会実行委員会委員長藤本慎司

ダイロクジ ユウツカバシココウトセシモンガッコウタイクタイガイジッコウインカイインチョウブジモシジ

1.3 表彰 (1) 男女総合優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2位～6位入賞校には賞状を授与する。
(2) 各種目の1～3位入賞者には賞状とメダルを、4～8位入賞者には賞状を授与する。
(3) 表彰式は、その種目の終了後直ちに行う。1～8位の競技者は、原則、チームウェア等 (競技用とウォーミングアップ用の衣類どちらでもよい) を着用の上、メインスタンドの正面玄関前で行う。Tシャツ着用も可とし、下半身はウォームアップ用衣類が望ましい。サンダル履きは不可。競技役員が誘導する。
なお、衣類の商標 (ロゴ) に関して日本陸上競技連盟の規定に基づき、競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。

1.4 専門部会議 日時: 令和8年9月4日 (金) 13時00分～14時30分
場所: 相好アリーナ四日市 小会議室 ※各地区委員は出席下さい。

1.5 監督会議 日時: 令和8年9月4日 (金) 15時00分 開始
場所: 相好アリーナ四日市 大会議室
※今大会は、1校につき顧問教員1名が参加してください。

1.6 番組編成 各種目の組合せは、NANS21Vを使用して実施する。
その結果は速やかに高専陸協HP上にて公表する (8月23日頃公開予定)。

1.7 選手の変更 エントリー締切後の選手変更は、いかなる場合でも認めない。

1.8 開・閉会式 開会式: 令和8年9月4日 (金) 16時30分予定
閉会式: 令和8年9月6日 (日) 20時00分予定 (競技終了後)
※競技場内での選手の整列を実施予定 (詳細については後日連絡)

1.9 宿 舎 別途通知し斡旋する。

2.0 感染症対策 (1) 各自で日々の健康・体調管理を行い、体調不良や発熱等がある場合は、無理せず大会への参加を自粛。
(2) マスクの着用は個人の判断に委ねるが、集団応援をする場合は着用を推奨する。
(3) 手洗い、手指消毒の徹底 (競技前後) を行う。

2.1 その他 (1) 「全国高専体育大会における気象警報発令時の対応 (H19.2.8)」及び以下の陸上競技専門部申し合わせにより実施する。予備日は9月7日 (月) とする。
(2) 競技注意事項 (本大会申し合わせ)、エントリー手順等は別途事務局より参加各校へ連絡する。

- (3) アスリートビブスと安全ピンは、大会事務局が用意する。
- (4) 競技中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及び各自で行う。
- (5) 参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。
- (6) 参加にあたり、個人名や写真等をホームページ、高専陸上競技記録集、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
- (7) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

【問合せ先】

大会事務局 〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校 学生課学生支援係
第 61 回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局
TEL : 059-368-1732 E-mail: gkska@jim.suzuka-ct.ac.jp

【陸上競技専門部 全国大会開催申し合わせ事項】

(H21 年作成、H25、H27、H29、H30、R2、R3、R4、R5、R7 一部修正)

- 1 大会期間中は随時専門部会議を開催し、警報発令等の不測の事態における短縮競技日程での開催などの対応に当たる。
- 2 競技日程は、競技開始時刻、招集時刻は開催校が決定する。酷暑対策等により、競技日程、競技順序を変更する場合は、必ず専門部での審議を経て決定する。
- 3 開催校枠の出場選手は、地区大会に出場した選手に限る。
- 4 各種目の番組編成は、日本陸連競技規則により主管陸協と開催校の責任で行う。各校にはその結果を通知し、誤字などの訂正を受け付ける。編成上の問題点については、専門部委員長あるいは専門部が判断し決定する。尚、日本陸連規則の「最近の記録」はシーズンベスト記録である。資格（参加）記録はこのシーズンベストを記入する。シーズンベスト記録とは、当該年度の 4 月 1 日から当該年度ランキング種目記録申請締め切り日までとする。
- 5 予選の組分けについては同一校の選手を同一組にしない。また、同一組に同一地区が入ることは考慮しない。但し、猛暑による短縮テーブルで実施する場合にはこの限りではなく、シーズンベストによる番組編成を行う。この場合の番組編成は最も持ち記録の良い選手が最終組に 8 名入るように編成する。

以上